

【様式1】

| | |
|--------------------|--|
| 団体名 豊見城市立とよみ小学校 | 連絡先 TEL : 098-850-8030 Eメール : e-toyomi@city.tomigusuku.okinawa.jp |
|--------------------|--|

1 実践事項 (②)

タイトル：「そろえる実践と一部教科担任制の取り組み」

2 実践内容

- そろえる実践 ①「とよみファイブ」(凡事徹底)を全学年で統一
②一部教科担任制による授業改善

3 説明資料

- ①「とよみファイブ」を全学年で統一



- ・「あいさつ、ふわふわことば、さんづけ、学習規律、家庭学習」の5つを掲げ、取り組んだ。(資料1)
- ・毎月アンケートをとったり、全校朝会で周知したりした。全校朝会では、児童会や生活ボランティア委員会の児童が説明し、下級生の見本となった。(資料2)
- ・アンケートで落ち込みが見られた項目に関しては、部会を通して改善策を考え、改善に努めた。(資料3)

②一部教科担任制による授業改善



授業改善と生徒指導の充実、教師の業務負担軽減を図るため、今年度から取り組んだ。各担任が1教科もしくは2教科を受け持ち、3年生以上の各クラスで行った。

自分のクラスの児童だけではなく、他のクラスの児童とも関わることができ、多くの児童との信頼関係を育みながら授業を行うことができた。

4 成果

- とよみファイブでは、学年間での認識のズレが少なく取り組むことができた。
- 一部教科担任制では、担任の業務負担が軽減され、教材研究に時間をかけることができ、その結果、授業を工夫・改善することができた。また、他クラスの児童とも多く関わることができ、児童一人一人を複数の教師の目で見ることができ、児童も複数の教師に相談しやすくなった。

5 課題

- とよみファイブの中の「さんづけ」がどの学年も低い。部会や学年会などで対応策を練る必要がある。また、教師も児童に対して意識して「さんづけ」を行う必要がある。
- 一部教科担任制で時間割を作成する際、専科等の授業などの調整に時間を要した。また、行事や担任の欠席など予期せぬことが起こると対応が難しくなる。